

YAMAHA SPORTS RD350/250



RD350 CYCLE

一瞬の出会いのうちに、見るものを
強烈にひきつけてしまう個性。
都会派感覚にあふれた
2サイクルスポーツ新登場。

トルクインダクション、6段ミッションを内蔵
GPレーサーと同一のフレーム…
スピードと耐久力の極限できたえぬかれた
この精緻のメカニズム。
数ある2サイクルスポーツのなかで
RDは、間違いなく、その頂点にあります。

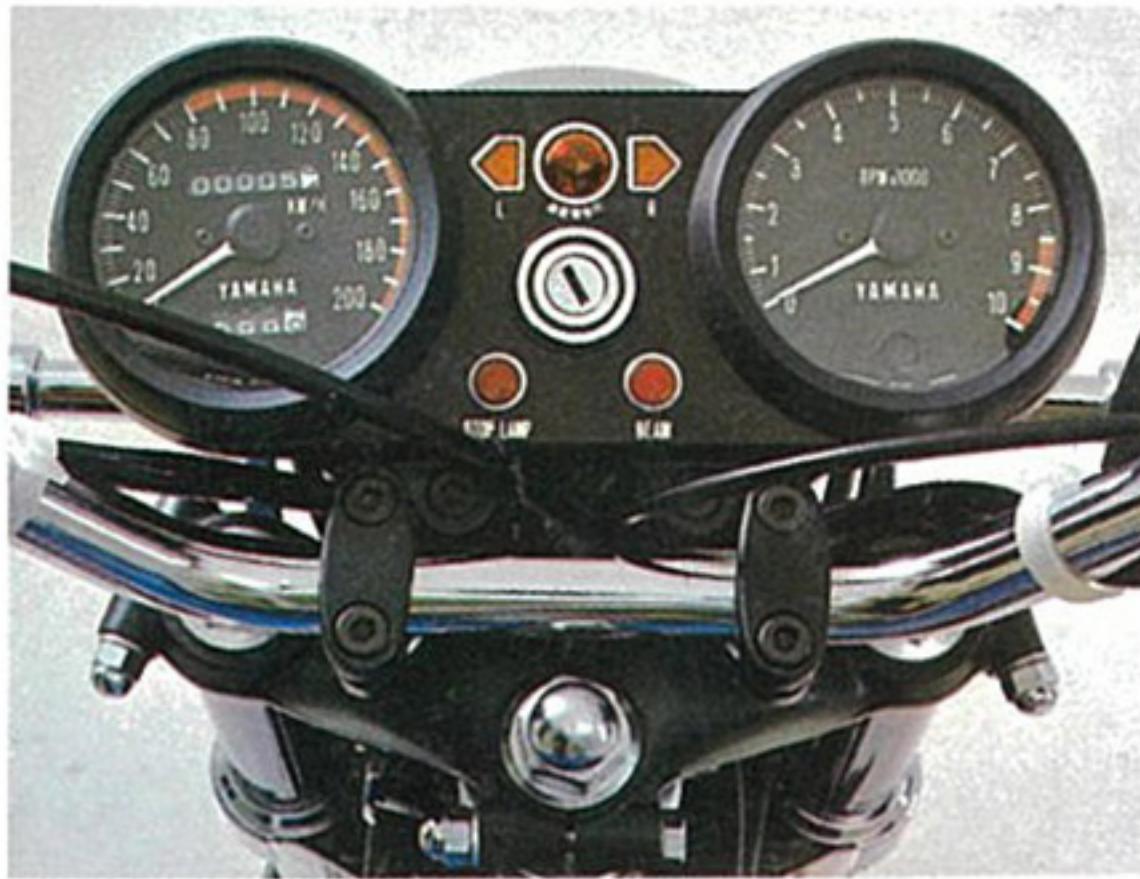


随所にロードレーサーの成果をちりばめて新登場
ツーリングの安定性と軽快なフットワーク、その両方を満足させた理想のロードスポーツが誕生しました。トルクインダクションを内蔵瞬時に吹きあがるエンジン。華麗なライディングテクニックに的確に反応する6段ミッション。しなやかなフレームとサスペンション。RD350、RD250は、1台であらゆるロードスポーツが堪能できる「オールパープラス・マシン」です。

独自のパワーシステム・トルクインダクション
「2サイクル革命」の評判をとったトルクインダクションシステム。新エンジンには、このヤマハが独自で開発したパワーシステムが採用されています。ポートタイミングを選び出すピストンリードバルブに7つのマルチポーティングを併用、低い圧縮比で、エンジンに負担をかけることなく、ハイパワーを実現しています。この結果、エンジンの耐久性はいちじるしく向上。とくに低速でのネバリ強さと、中速時のノビは驚くほどです。アクセルに鋭く反応しますから、混雑したタウン走行も、じつに気楽です。

強力パワーをフルに引き出す6段ミッション
新しく6段ミッションを標準装備しました。たくみなギヤセッティングすぐれたファイナルギアレシオとあいまって、すばらしい加速性能を発揮します。とくに使用頻度の高い2・3・4・5速をクロスレシオ、各ギヤの守備範囲を広くとってありますので、低速から高速までありあるパワーをフルに引き出します。5速は0.888 6速が0.785のオーバートップ、エンジンの回転をおさえ、静かで経済的な高速クルージングが満喫できます。

名車には名車の備えが必要です。 ご覧ください。このニクイほどの心くばり。 すべてライダーを優先した設計思想です。



機能的なパネルにレイアウトされたスピードメーター、タコメーター類。とくに高速走行を意識して、各種パイロットランプは見やすく配置されています。

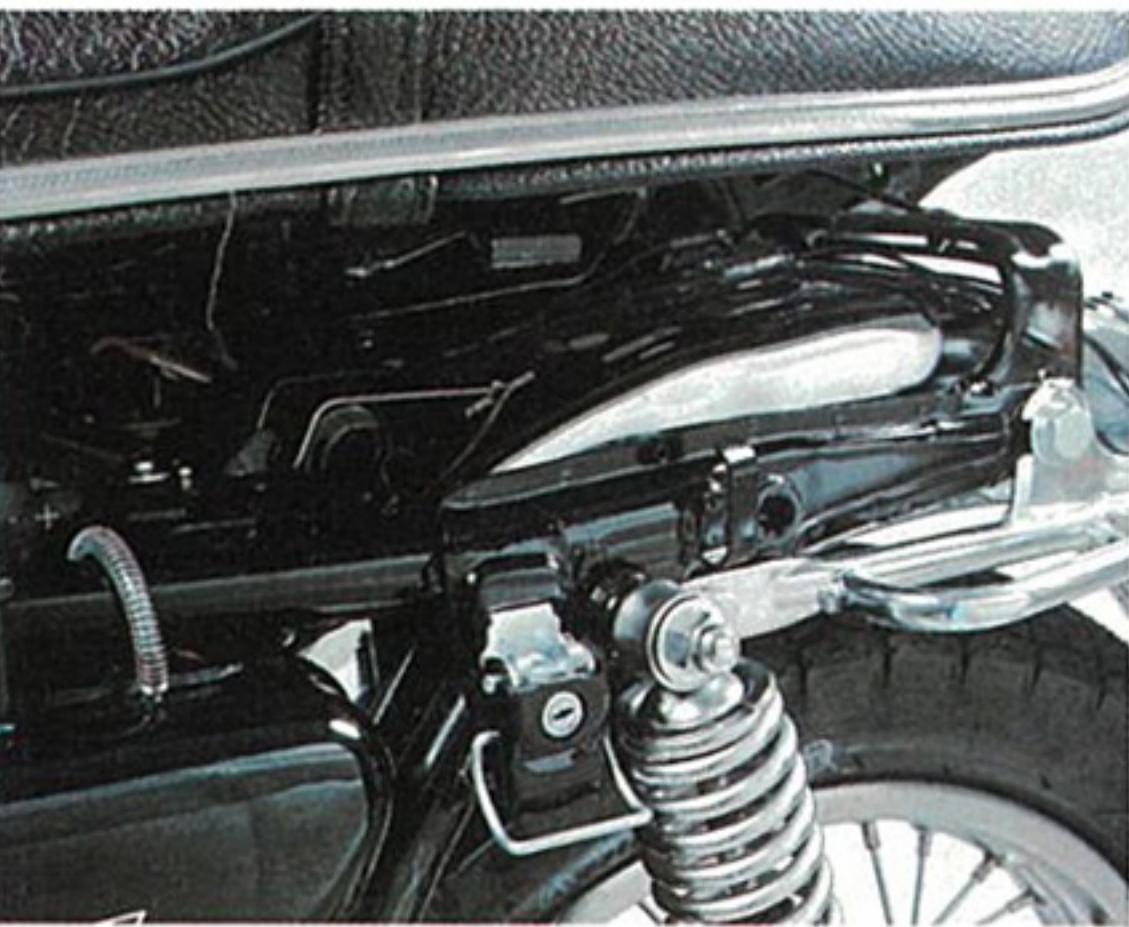
*カット写真はいずれもRD250



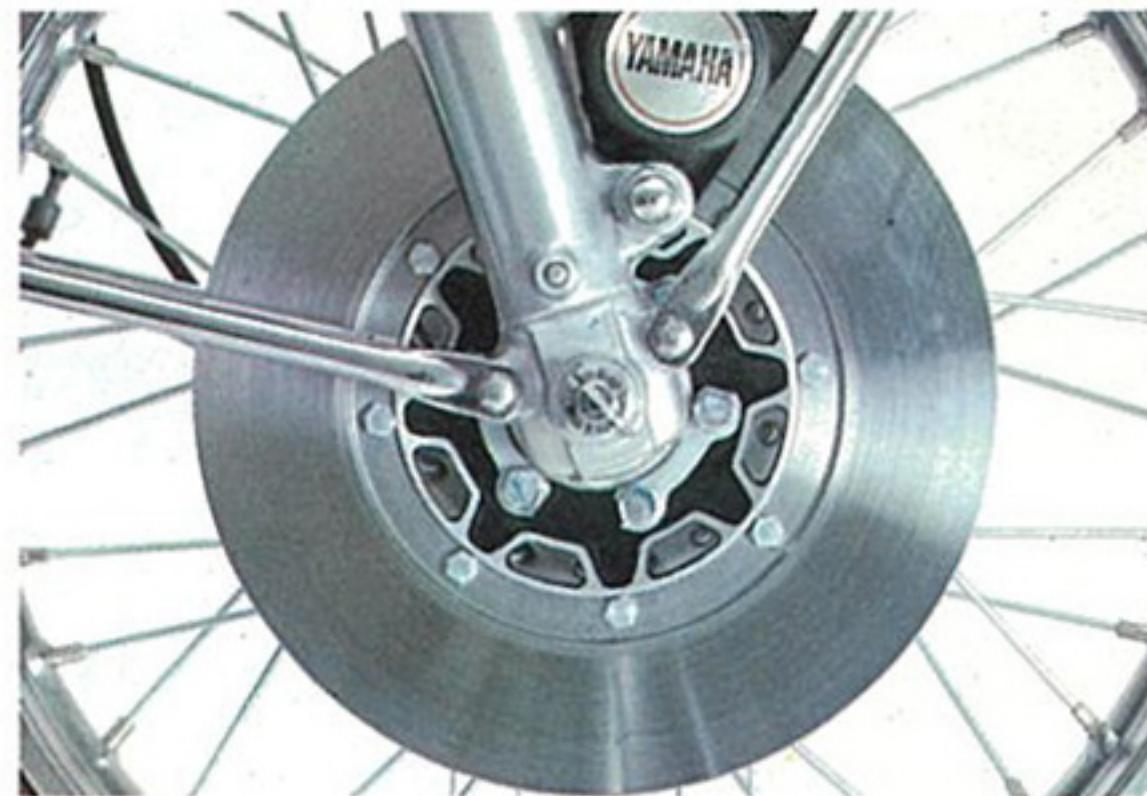
RD350は、燃料タンク容量が16リッターに大型化。大型マシンにふさわしいロングランタイプに一新しました。またRD350 RD250とともに、燃料タンクキャップがキーフィットになりました。



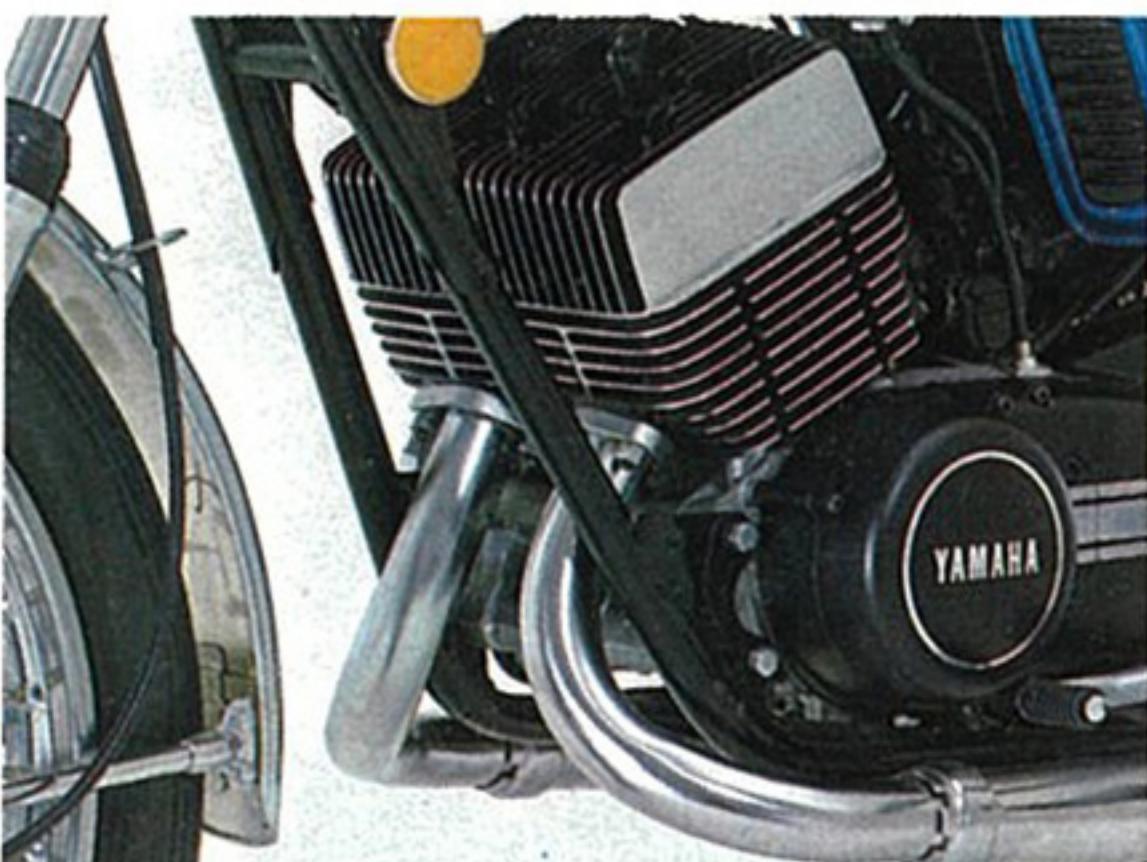
豪華なキルティングシート。ロードスポーツにふさわしく堅めに仕上げてありますからどんなライディングポジションにもジャストフィットします。



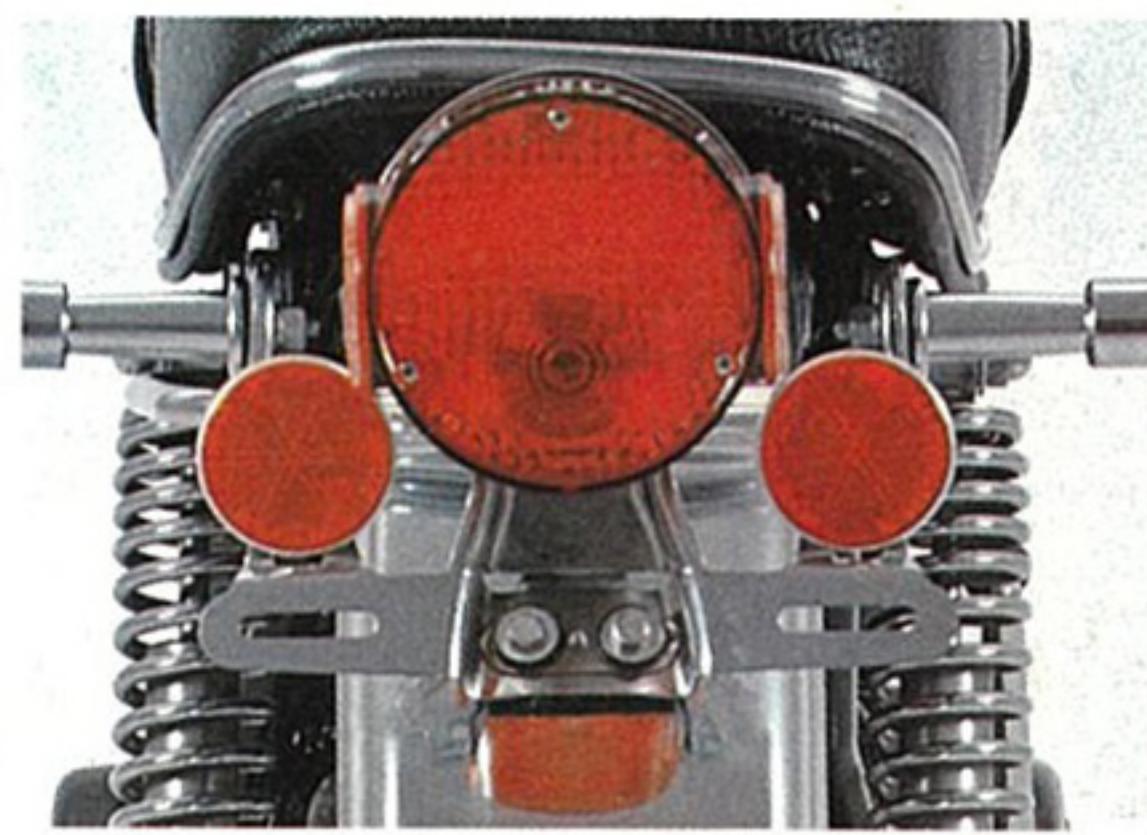
シートの開閉は、キーによるワンタッチ横開き式ですから、オイルの注入や点検が容易です。ヘルメットハンガーも装着。



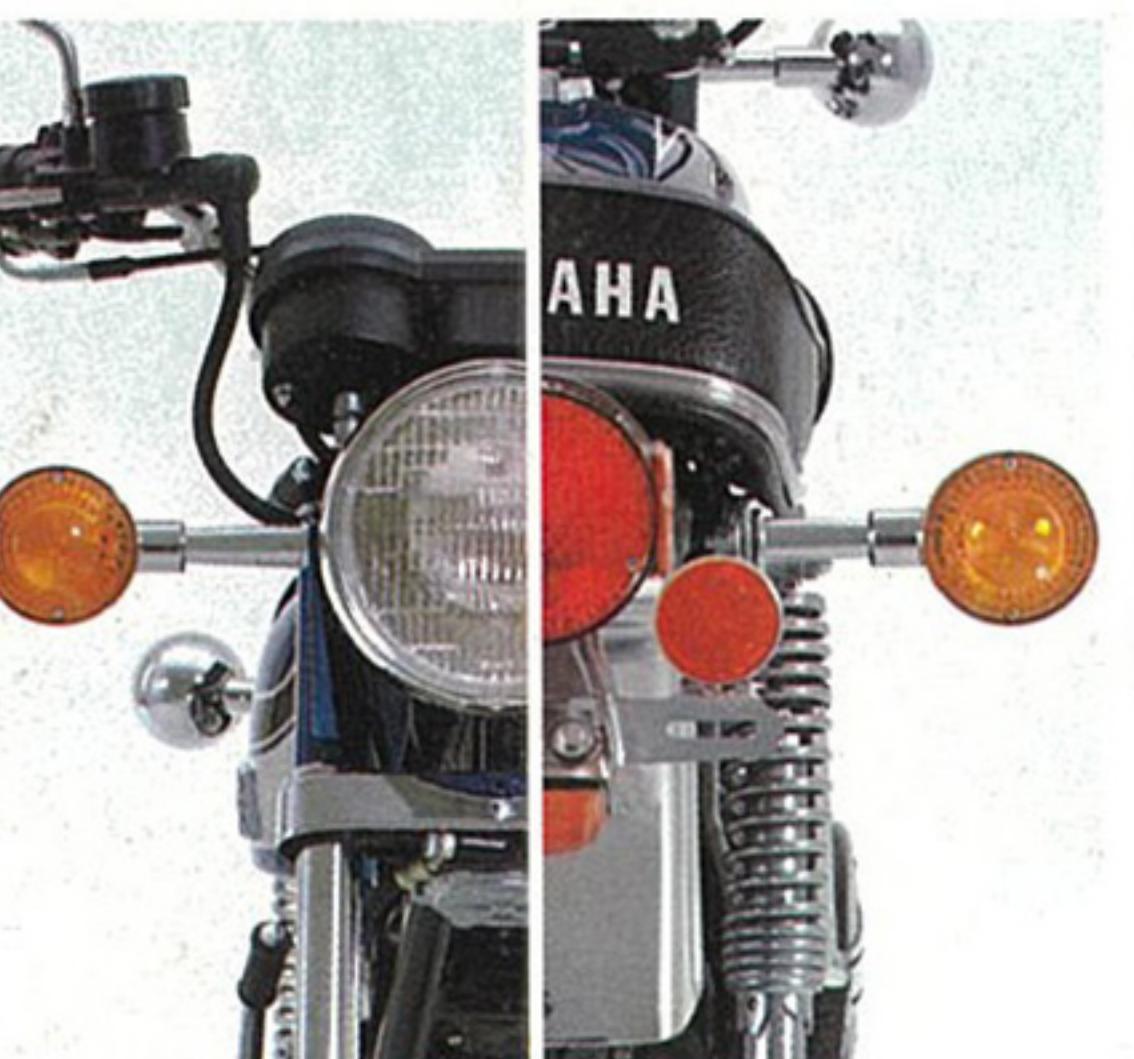
対向ピストン式の油圧ディスクブレーキはヤマハのオリジナルメカ。フロントに標準装備してあります。円板の左右からガッチャリ制動しますので、効き味はまさに抜群。制動力はつねに安定しています。レバーの遊び調整が手もとでできるアジャスト機構つき。



フレームは軽くて剛性の高いダブルクレーダルタイプ。GTレーサーと同じパイプワーク、材質もぜいたくな高張力鋼管を採用。鋭いコーナーリングにもしなやかに反応します。



TX750なみに、テールランプとテールレフレクターを大型化、とくに高速走行時の安全性を高めました。夜間、遠くからの確認が容易になりました。



方向指示灯を、より光を拡散させるレンズに変えたほか、フラッシャー球を8Wから27Wへ、明るさも3倍になりました。



ボタンを押すとヘッドライトが点灯するパッシングライト。高速走行に欠かせない装備です。メーターパネルにはブレーキランプ断線警告灯も組みこみました。



メインスイッチをはじめ、タンクキャップステアリングロック、シートロックが一つのキーでできる"1キー・4ロック"方式。暗がりでまごつくことのない両面キー。



RDを代表するスーパースポーツ

2ストロークエンジンのパワーシステムに先鞭をつけたヤマハ。その技術スタッフが、思いっきりイメージをふくらませて完成した2サイクル・ロードスポーツの決定版です。39ps/7,500r.p.mという強心臓の持ち主。一瞬の加速で、後続車はみるみるミラーに吸いこまれます。16リッターの大型燃料タンクを搭載。まさに走りに徹したRD350。オートバイを徹底的に知りつくした方に乗っていただきたいロードスポーツです。

RD350

39ps/7,500r.p.m. 3.8kg-m /7,000r.p.m.
標準現金価格 ¥230,000



都会感覚にあふれた新顔のロードスター

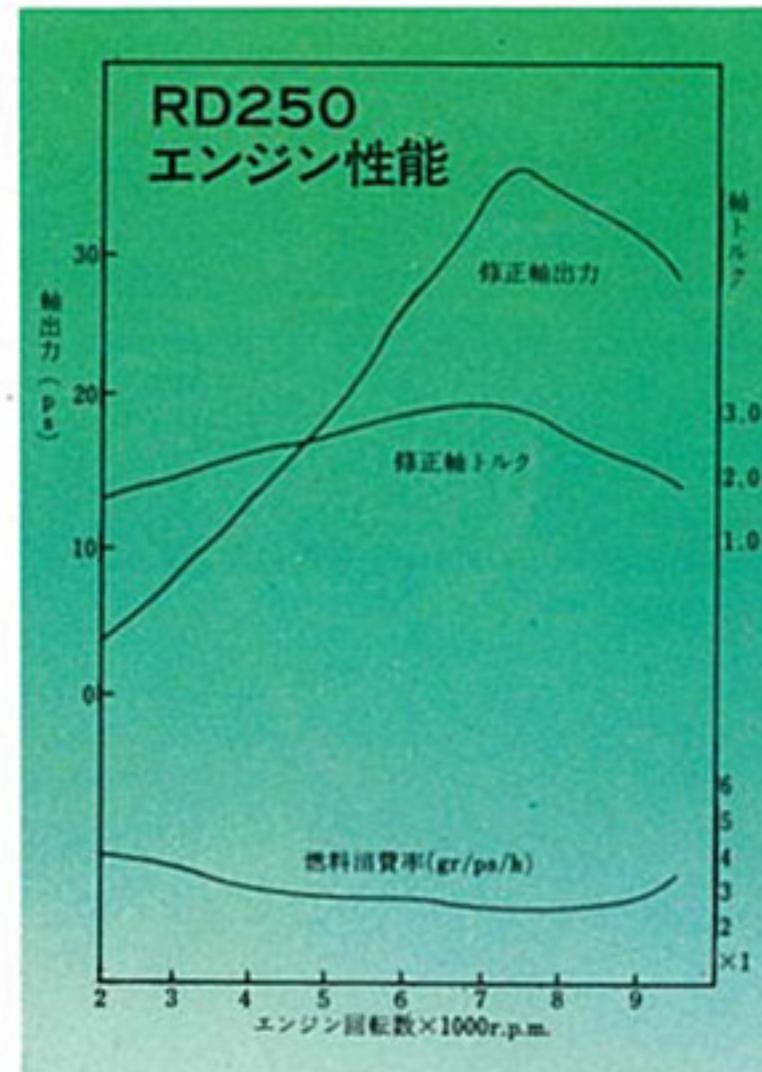
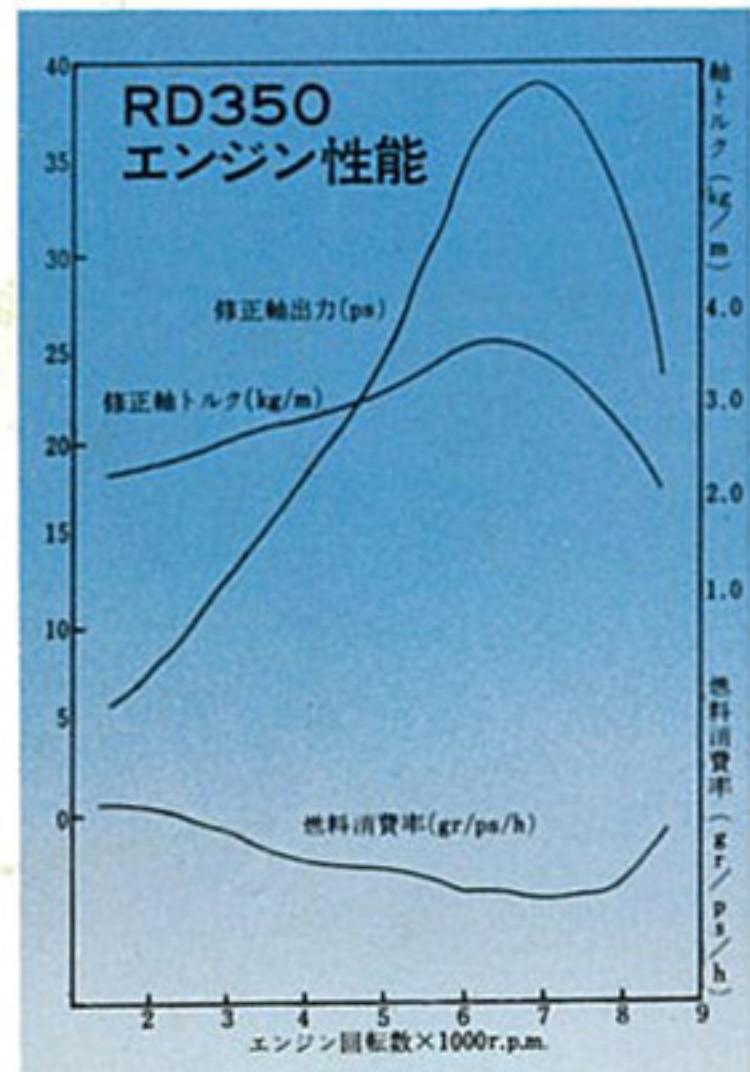
“ロードの風”と謳われた、あのDX250が、さらに高速性能を磨きぬいて変身しました。ヤマハが誇るトルクインダクションエンジンを内蔵。あり余るパワーをむりなく引き出す6段ミッション。ハイウェーでは、静かで、経済的な高速走行をお楽しみいただけます。もちろん、混雑した街ながらもラクに走りぬける軽快なフットワーク。エンジンと車体のバランスはじつにみごとです。まさに人車一体、絶妙なスポーツライディングを満喫できます。

RD250

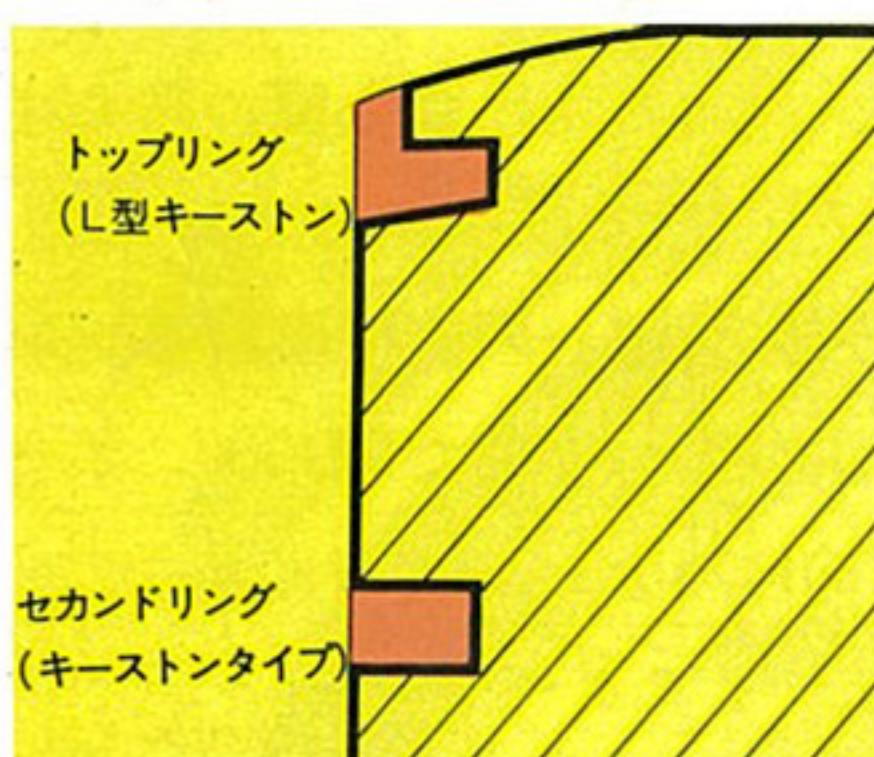
30ps/7,500r.p.m. 2.9kg·m/7,000r.p.m.
標準現金価格 ¥217,000

トルクインダクションを内蔵。6段ミッションを搭載した俊足マシンです。

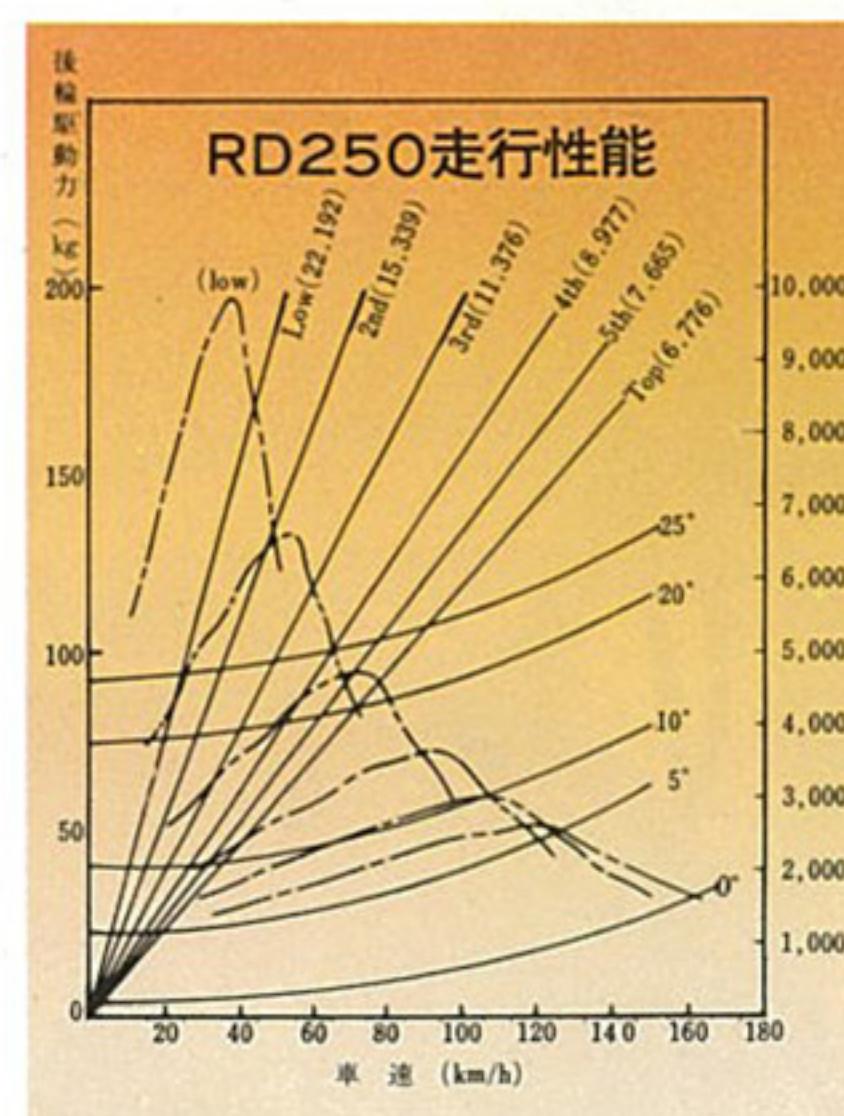
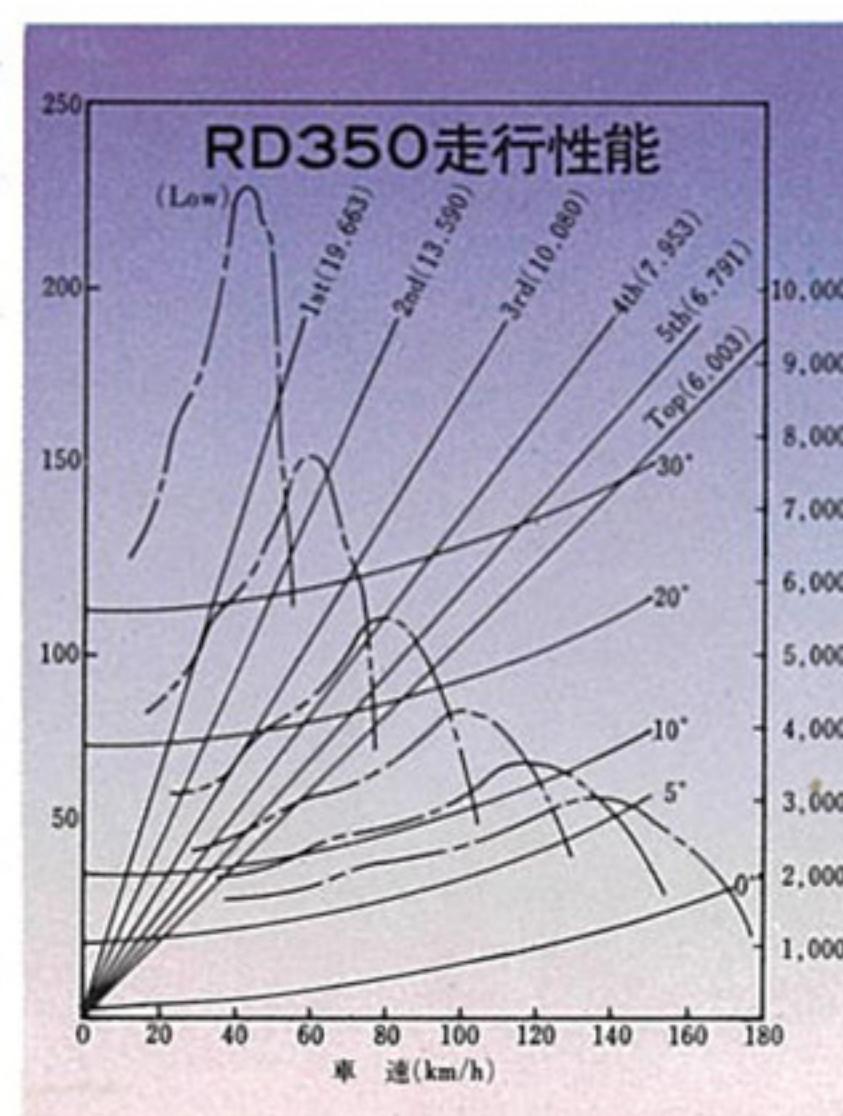
●低圧縮比で耐久性はいちだんと向上 独自のトルクインダクションシステムを採用。圧縮比を低くとっていますから、エンジンの耐久性はいちだんと向上。レギュラーガソリンでも高いトルクを発揮します。



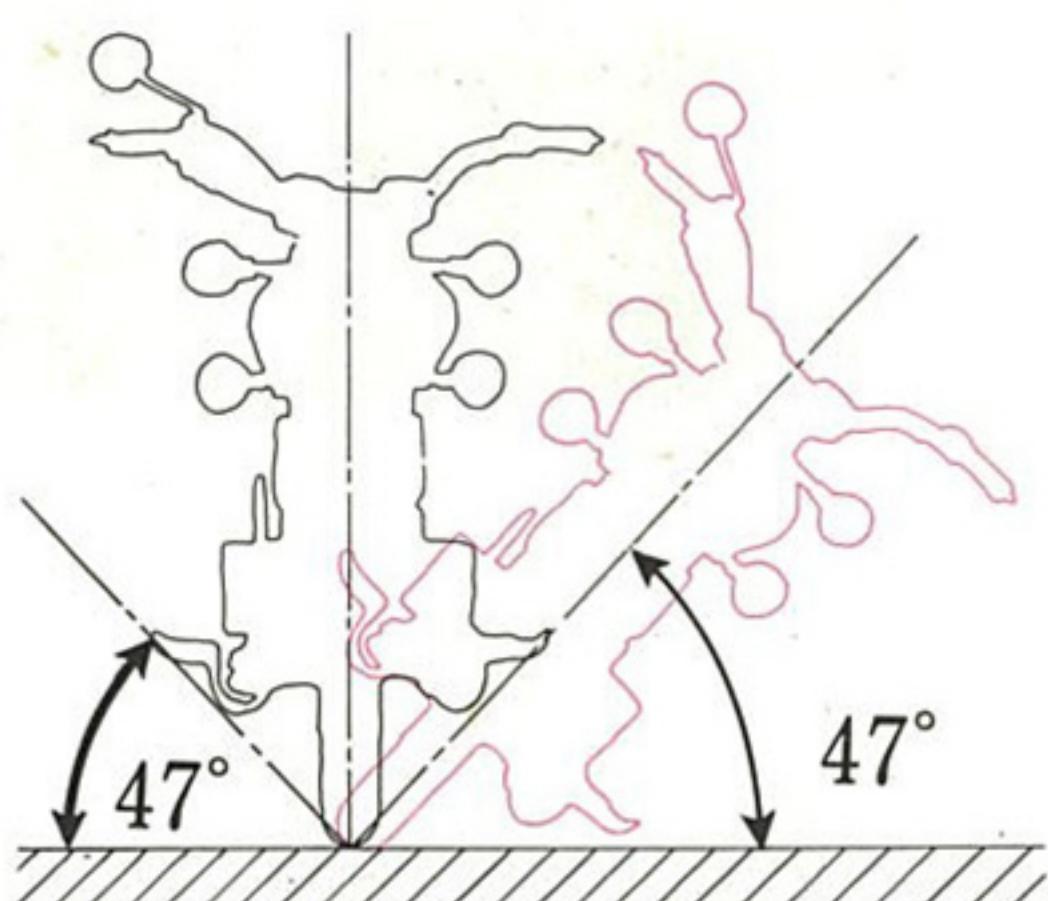
●L型キーストンリング アルミニンダーの採用にともない、ピストンリング形状をトップ、セカンドとも冷却効果の高いキーストンタイプを採用。とくにトップリングは、レーザーなみのL型キーストンリングで、圧縮効果を高めています。



●守備範囲の広い6段ミッション 銳い発進、類のない加速。市街地と高速の両方を意識したセッティングです。各ギアをクロスレシオ、しかも守備範囲を広くとっていますから、あらゆる回転域から猛然と立ち上ります。



●バンク角は左右とも47° 最低地上高は、RD350が155ミリ、RD250で150ミリ。ロードクリアランスは十分とあります。またフートレストをタイトに設計した結果、バンク角47度とコーナーリングの感触も抜群。



● RD350 仕様諸元

全長	2,040mm
全巾	835mm
全高	1,110mm
軸間距離	1,320mm
最低地上高	155mm
車両重量	143kg
舗装平坦路燃費	35km/l(60)km/h
登坂能力	0.53(28°)
最小回転半径	2,300mm
制動停止距離	14m/(50)km/h
エンジン種類	2サイクル・空冷・ガソリン
7ポートピストンバルブ及びリードバルブ併用式 気筒数配列	並列2気筒、前傾
総排気量	347cc
内径×行程	64mm×54mm
圧縮比	6.6:1
最高出力	39ps/7,500r.p.m.
最大トルク	3.8kg-m/7,000r.p.m.
始動方式	プライマリーキック
変速機形式	常時噛合式・前進6段
タイヤサイズ(前)	(3.00-18-4PR)
タイヤサイズ(後)	(3.50-18-4PR)
燃料タンク容量	16l
オイルタンク容量	2l

● RD350車体色



● RD250車体色



● RD250 仕様諸元

全長	2,040mm
全巾	835mm
全高	1,110mm
軸間距離	1,320mm
最低地上高	150mm
車両重量	140kg
舗装平坦路燃費	40km/l(50)km/h
登坂能力	0.44(24°)
最小回転半径	2,300mm
制動停止距離	14m/(50)km/h
エンジン種類	2サイクル・空冷・ガソリン
7ポートピストンバルブ及びリードバルブ併用式 気筒数配列	並列2気筒、前傾
総排気量	247cc
内径×行程	54mm×54mm
圧縮比	6.7:1
最高出力	30ps/7,500r.p.m.
最大トルク	2.9kg-m/7,000r.p.m.
始動方式	プライマリーキック
変速機形式	常時噛合式・前進6段
タイヤサイズ(前)	(3.00-18-4PR)
タイヤサイズ(後)	(3.25-18-4PR)
燃料タンク容量	12l
オイルタンク容量	2l

ヤマハスポーツのお求めは当店へ

●ボディカラーは印刷のため実物と異なって見える場合があります。●また本仕様は予告なく変更することがあります。



ヤマハ
スポーツ

ヤマハ発動機株式会社

静岡県磐田市新貝2500 TEL 05383(2)1111
支店=札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・高松・福岡

732-100D1 (A)